

平成 25 年 第 1 回 沼田町議会定例会 一般質問要旨

【町長】

通告順	1	質問 議員	高田議員
質問 項目	指定管理者と商工業者について		
質問 内容	<p>幌新温泉ほたる館が、4月より大手の民間企業に運営されることになりました。</p> <p>1、沼田町は指定管理者に町内での物品調達を要望しているが、価格面で折り合いが付かず、納入出来なくなった場合の対応等を想定しているのか。</p> <p>2、都会型の手小売業者と地方の商店では、取引量が違うため仕入れ価格には歴然とした差があり、商工業者の経営努力だけでは補えない部分があります。対策が必要なのではないのか。</p> <p>沼田自動車学校が、4月より沼田開発公社により運営されます。</p> <p>1、事業拡大により収支の改善を図っていくものと思われるが、具体的にどのような分野に進出する予定か。民業を圧迫しないように考慮はされているのか。</p>		

通告順	2	質問 議員	鵜野議員
質問 項目	消防団の重要性と団員の減少について		
質問 内容	<p>大規模な災害をもたらした東日本大震災において、多くの犠牲を払いながらの消防団活動とその使命感に感銘しました。</p> <p>沼田町においても、地域の安全と安心を守るため、防災、防火に重要な役割を担っています。</p> <p>しかしながら、社会環境の変化をうけ、消防団員数の減少、高齢化等、さまざまな問題を抱えています。</p> <p>現在、沼田町では条例定数95名ですが87名で8名欠員との事です。</p> <p>益々、減少することが考えられ、地域全体の意識として考えなければと思います。</p> <p>① 消防団員数の維持が図られる取り組みが必要と思うが、どの様に考えるか。</p> <p>② 消防団員に対する待遇の改善が図れないか。</p>		

通告順	3	質問 議員	中村議員
質問 項目	非核・平和の町宣言について		
質問 内容	<p>22年3月の沼田町定例会で「非核・平和の町宣言」が全会一致で可決成立しました。</p> <p>そこには平和な世界を希求する沼田町民の願いが込められています。</p> <p>しかるに沼田町として、先日の北朝鮮による核実験に何らの抗議をしておりません。</p> <p>これでは「非核・平和の町宣言」をしておきながら、核実験を黙認したと言われても仕方がありません。</p> <p>容認・黙認するのか。</p>		

通告順	4	質問 議員	上野議員
質問 項目	沼田町の道路と交通安全について		
質問 内容	<p>町では、毎年道路の改良補修工事が行われていますが、まだ危険な場所、交通事故の多い所等があると思うがどの様に対策を取っていますか？</p> <p>特に、幅員の狭いカーブ、路肩の下がった所等、又、交通安全のPRにも役立つ監視所を役場の近くに作り、町民が安心して暮らせる町にすべきと思うが、町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	5	質問 議員	久保議員
質問 項目	旧・沼田中学校あと地から始まる、沼田町の明るい未来		
質問 内容	<p>金平政権が2年間の町民からのインプットを終え、いよいよ折り返しの新年度には劇的かつ効果的なアウトプットに転ずることを期待し、「旧・沼田中学校あと地の利用」について下記の質問をいたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2013年度の重点施策「旧中学校跡地利用施設整備基本計画策定業務委託」として一般財源から「総務費」内の企画費・委託料として724万5千円を支出する計画があるが、これはコンサルタント委託料なのか？どのように使われるのか？また、この金額になった根拠は？ 沼田町には先人の努力と工夫で多様かつ多くの施設があるが、近隣の町と比較すると、明らかに分散型であり、相互が有機的に機能しているとは言い難い面がある。本計画ではあえて「まちづくりと連携した住宅」とのコンセプトがあるが、これは公営住宅、病院、介護施設などを機能的に配置することを意味すると理解してよいか？ 今年度に新設した『政策推進室』に、本件に関して、どのような調査をさせ、どのような報告を受けたのか？さらに今後、どのようにコミットメントしてゆくのか？ 跡地に公営住宅が建てられるとすれば、過去の教訓を生かした新時代にふさわしく、除雪の簡易化や、低層住宅や、防災公園などの防災機能など、町民のニーズに応えるアイデアを紹介していただきたい。 跡地での工事や、旧・校舎の解体などで近隣の住民などに不便や迷惑がかからないよう、どのように工夫するのか？ 		

通告順	6	質問 議員	長原議員
質問 項目	独身世代が交流、参加できるイベントを		
質問 内容	<p>今、町内の若い世代の交流を見ると、職場の友人、各組織の仲間、少人数の友達同士、スポーツを通じての仲間などが主であります。</p> <p>そんな中で、組織を越えた集まりとして『ゆきものがかり』があります。様々な活動を通じ連帯感があり、すばらしい集まりです。</p> <p>この様な、組織を超えた町内の独身世代が交流できるサークルを作る事ができないか。そのための、魅力あるイベントを行えないか。</p> <p>このサークルを作る事で、地域のリーダーの養成と合わせて、男女の出会いにも成ると思います。町長の考えを伺いたい。</p>		

通告順	7	質問 議員	渡邊議員
質問 項目	「持続可能な町づくり」について		
質問 内容	<p>沼田町の基本コンセプトは、「自立した町づくり」だと思っていましたが、25年度の町長—町政執行方針—では、「持続可能な町づくりを目指す」とあります。</p> <p>基本的な方針を変更するには、大変な時間とエネルギーが必要と思いますが、そこに至った経緯と、その着地点（目標点）を伺います。</p>		

【教育長】

通告順	1	質問 議員	絵内議員
質問 項目	アレルギー対応の給食を		
質問 内容	<p>給食事業の広域化について、平成27年に運用開始に向けて準備が本格化する事と成っており、食に関する「生きた教材」としての魅力ある学校給食づくりを目指すとの事ですが、私はアレルギー対応の給食も出来るように取り組むべきと思うが、教育長の見解をお伺い致します。</p>		